

セブン&アイ・ホールディングス伊藤研修センター訪問

日時：7月24日（金）10:00～12:00

場所：セブン&アイ・ホールディングス伊藤研修センター（新横浜）

【活動の目的】

本校の2年生は全員、「ヴェリタスⅡ」と称する探究活動に取り組んでいます。その中には、外部機関と連携しながら研究を進める班も多くあります。今年度からは神奈川県立青少年センター科学部を通じて、さまざまな機関へ協力をお願いしています。

その中で、「プログラミングによる顧客シミュレーションを用いて、小売店の売上最大化と動線効率化を図る最適な棚配置を考察する研究」に取り組む班に対し、セブン&アイ・ホールディングスのご担当者様からご協力のお申し出をいただきました。その第一歩として、新横浜にあるセブン&アイ・ホールディングス伊藤研修センターへお招きいただきました。

【当日の流れ】

はじめに、約45分間にわたり、コンビニエンスストア業界の特徴や店舗運営の仕組み、商品配置の考え方などについて、スライドを用いて分かりやすくレクチャーしていただきました。生徒たちからの質問にも丁寧にお答えいただき、普段利用しているコンビニを経営やマーケティングの視点から捉える貴重な機会となりました。

続いて、実際に棚の配置を考える実習を行いました。限られた売り場の中で、商品の並べ方や利用者の動線をどのように設計するかを検討しながら、売上向上や顧客満足度につながる店舗づくりについて学びました。生徒たちは意見を出し合いながら、試行錯誤を重ねていました。



さらに、セブン&アイ・ホールディングスの歴史を学べる史料室を見学し、企業の発展の歩みや事業展開について理解を深めました。また、セブン-イレブンのレジ体験もさせていただき、日頃利用している店舗の業務を実際に体験することで、店舗運営の裏側について学ぶことができました。

今回の研修では、小売業におけるデータ活用や店舗設計の考え方を学ぶだけでなく、自分たちの研究テーマについて新たな視点や多くの示唆を得ることができました。生徒たちにとって、探究活動をさらに深める大変貴重な経験となりました。



↑ 1948 年頃のヨーク堂の再現



↑ レジ体験の様子



↑ 歴代のおにぎり



↑ セブンイレブン 1 号店の再現



↑ エコにも力を入れているそう。リサイクルでポイントが貯まる



↑ 記念写真！